

平成30年度
東京都消費生活調査員調査結果

計 量 調 査

【計量調査担当】生活文化局 計量検定所 管理指導課 企画調整担当

1 調査の概要

(1) 計量調査の目的

都内に流通する食料品の表示のうち、計量に関する事項を調査することで、消費者の計量に対する認識の向上を図るとともに、その調査結果を都内事業者への計量指導などに活用することで、消費者利益の確保と計量の適正化を図ることを目的とする。

(2) 調査地域

都内全域

(3) 調査実施回数及び期間

実施回数：年6回

実施期間：平成30年7月、8月、9月、10月、11月、12月の指定する期間

(4) 調査内容

調査対象商品の内容量を東京都が提供する「はかり」で計量し、その結果と商品情報を報告する。調査員1人につき各回15点以上の調査を行う。

(5) 調査対象商品

調査員自身が消費する目的で購入したもののうち、百貨店、スーパーマーケット、その他の都内の小売業の店舗において、内容量を記載して販売されている食料品(主に生鮮食品)であって、内容表示量が50g以上800g以下のもの。

(6) 調査票回収状況

実施回数（実施月）	実施者数 [名] ／調査員数 [名]	提出データ数 [点]	有効データ数 [点]
第1回（7月）	95 / 99	1,480	1,463
第2回（8月）	90 / 98	1,384	1,370
第3回（9月）	91 / 97	1,411	1,400
第4回（10月）	93 / 97	1,453	1,444
第5回（11月）	92 / 97	1,433	1,429
第6回（12月）	89 / 97	1,393	1,382
合計	550 / 585	8,554	8,488

※有効データ数とは、選定条件を満たしたデータ数

(7) 調査結果の集計方法

本報告書においては、調査員から報告された商品の計量結果を、下記の3つの条件に分類し集計を行った。

表記と同じ	調査員が計量した内容量が、表記された内容量と同じ。
表記より少ない	調査員が計量した内容量が、表記された内容量より少ない。
表記より多い	調査員が計量した内容量が、表記された内容量より多い。

2 調査結果

(1) 全体集計

有効な調査データは8,488点で、調査点数は多い方から順に、「表記より多い」3,032点（全体の35.7%）、「表記より少ない」2,952点（全体の34.8%）、「表記と同じ」2,504点（全体の29.5%）であった。

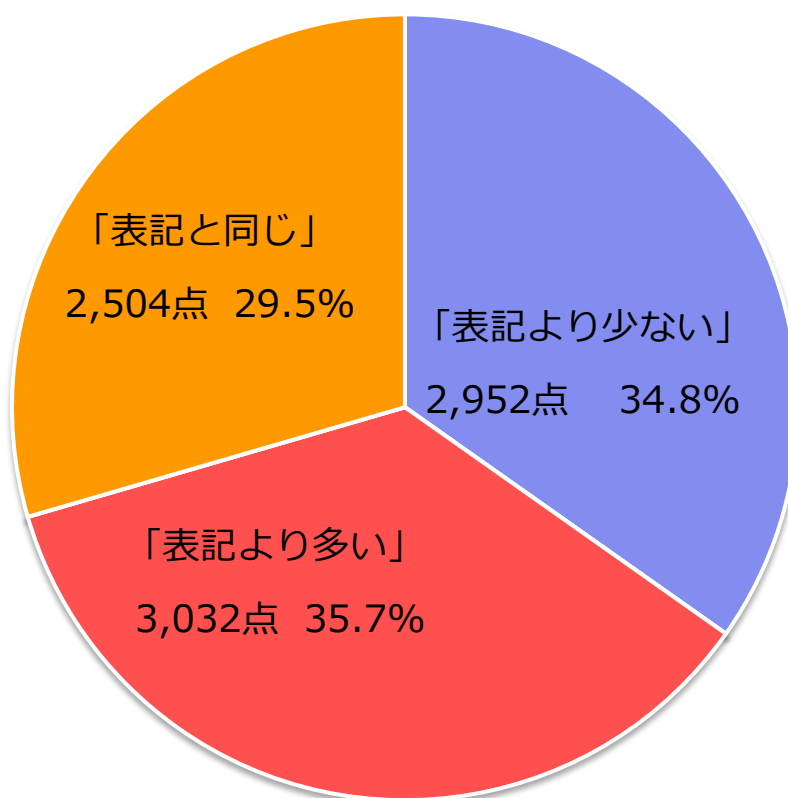


図1 各条件の有効データ数・発生割合

(2) 購入先業態別集計

調査商品の購入先をみると「スーパーマーケット」が最も多く、全体の90.4%を占める。

購入先業態別の各条件の発生割合をみると、「表記より多い」は「生協」が、「表記と同じ」は「百貨店」が、「表記より少ない」は「その他」が最も高い。

購入先業態	調査商品		表記より多い		表記と同じ		表記より少ない	
	商品数 (点)	全体の 割合(%)	商品数 (点)	割合 (%)	商品数 (点)	割合 (%)	商品数 (点)	割合 (%)
スーパー	7,670	90.4	2,608	34.0	2,342	30.5	2,720	35.5
生協	359	4.2	263	73.3	54	15.0	42	11.7
百貨店	157	1.8	66	42.0	53	33.8	38	24.2
その他	302	3.6	95	31.5	55	18.2	152	50.3
合計	8,488	—	3,032	35.7	2,504	29.5	2,952	34.8

表2 購入先業態別 集計一覧表

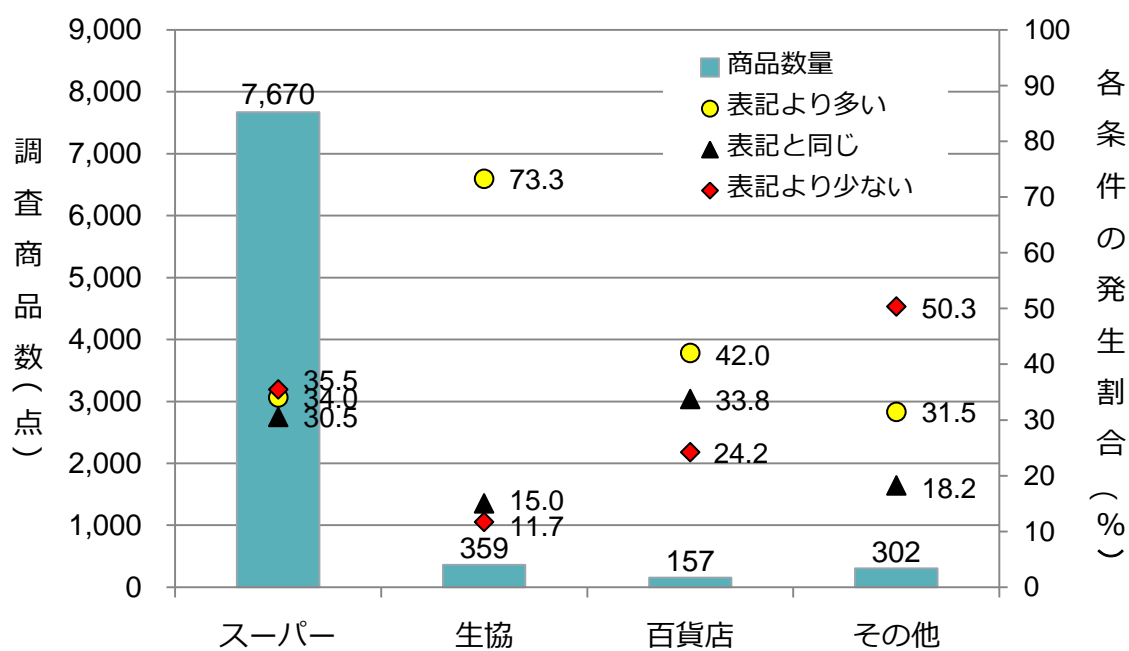


図2 購入先業態別 調査商品数・各条件の発生割合

(3) 風袋種類別集計

調査商品の風袋種類をみると「トレイ、ラップ」が最も多く、全体の52.7%を占める。

調査商品数上位10種における風袋種類別の「表記より少ない」の発生割合をみると、「トレイ、ラップ、吸水シート等、添え物」が最も高い(63.4%)。また、「表記より少ない」の発生割合は、「風袋の種類が多いもの」ほど高い傾向がある。

風袋種類	調査商品		表記より多い		表記と同じ		表記より少ない	
	商品数 (点)	全体の 割合(%)	商品数 (点)	割合 (%)	商品数 (点)	割合 (%)	商品数 (点)	割合 (%)
1 トレイ、ラップ	4,474	52.7	1,543	34.5	1,491	33.3	1,440	32.2
2 トレイ、ラップ、吸水シート等	1,248	14.7	279	22.4	293	23.5	676	54.2
3 ふた付トレイ	940	11.1	399	42.4	268	28.5	273	29.0
4 袋	782	9.2	423	54.1	182	23.3	177	22.6
5 ラップ	253	3.0	119	47.0	88	34.8	46	18.2
6 トレイ、ラップ、添え物	148	1.7	45	30.4	40	27.0	63	42.6
7 トレイ、ラップ、吸水シート等、添え物	145	1.7	28	19.3	25	17.2	92	63.4
8 ふた付トレイ、吸水シート等	118	1.4	23	19.5	35	29.7	60	50.8
9 その他	69	0.8	37	53.6	8	11.6	24	34.8
10 ふた付トレイ、ラップ	67	0.8	26	38.8	12	17.9	29	43.3
- ふた付トレイ、添え物	43	0.5	14	32.6	14	32.6	15	34.9
- トレイ	36	0.4	18	50.0	8	22.2	10	27.8
- 袋、吸水シート等	25	0.3	12	48.0	6	24.0	7	28.0
- トレイ、袋	22	0.3	17	77.3	2	9.1	3	13.6
- トレイ、吸水シート等	15	0.2	2	13.3	5	33.3	8	53.3
- ふた付トレイ、吸水シート等、添え物	14	0.2	7	50.0	1	7.1	6	42.9
- ふた付トレイ、袋	12	0.1	6	50.0	1	8.3	5	41.7
- トレイ、ふた付トレイ	11	0.1	6	54.5	4	36.4	1	9.1
- ふた付トレイ、ラップ、添え物	7	0.1	3	42.9	3	42.9	1	14.3
- 吸水シート	7	0.1	2	28.6	5	71.4	0	0.0
- ふた付トレイ、ラップ、吸水シート等	7	0.1	3	42.9	1	14.3	3	42.9
- トレイ、ラップ、袋	6	0.1	3	50.0	1	16.7	2	33.3
- ラップ、吸水シート等	5	0.1	1	20.0	1	20.0	3	60.0
- トレイ、吸水シート等、添え物	4	0.0	2	50.0	1	25.0	1	25.0
- トレイ、袋、添え物	4	0.0	1	25.0	2	50.0	1	25.0

-	袋、添え物	4	0.0	3	75.0	0	0.0	1	25.0
-	添え物	3	0.0	1	33.3	1	33.3	1	33.3
-	トレイ、袋、吸水シート等	3	0.0	3	100.0	0	0.0	0	0.0
-	トレイ、ラップ、袋、吸水シート等	2	0.0	1	50.0	0	0.0	1	50.0
-	トレイ、添え物	2	0.0	0	0.0	1	50.0	1	50.0
-	ラップ、袋	2	0.0	1	50.0	1	50.0	0	0.0
-	ふた付トレイ、袋、添え物	2	0.0	1	50.0	1	50.0	0	0.0
-	トレイ、ふた付トレイ、吸水シート等	2	0.0	1	50.0	0	0.0	1	50.0
-	ラップ、袋、添え物	1	0.0	1	100.0	0	0.0	0	0.0
-	トレイ、ふた付トレイ、添え物	1	0.0	0	0.0	0	0.0	1	100.0
-	ラップ、袋、吸水シート等	1	0.0	0	0.0	1	100.0	0	0.0
-	トレイ、ふた付トレイ、袋、添え物	1	0.0	1	100.0	0	0.0	0	0.0
-	トレイ、ふた付トレイ、ラップ	1	0.0	0	0.0	1	100.0	0	0.0
-	ふた付トレイ、ラップ、吸水シート等、添え物	1	0.0	0	0.0	1	100.0	0	0.0
合計		8,488	—	3,032	35.7	2,504	29.5	2,952	34.8

表3 風袋種類別 集計一覧表

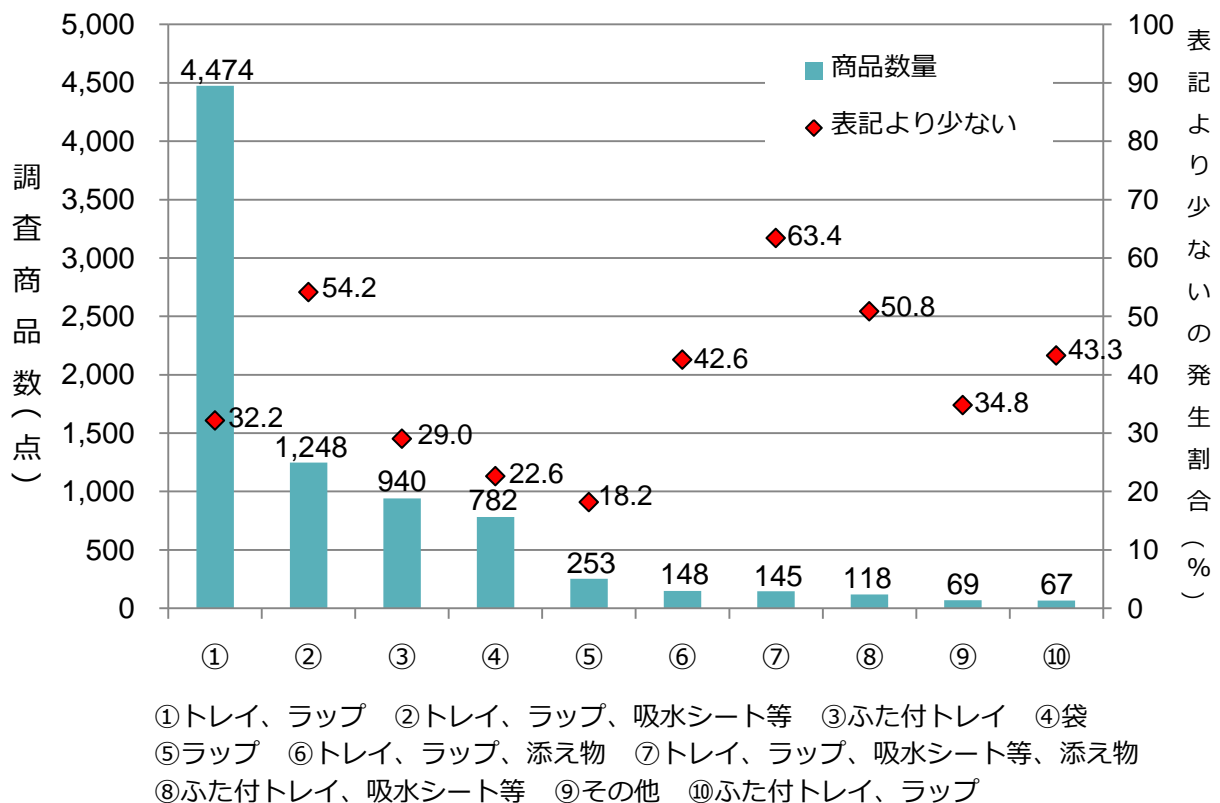


図3 風袋種類別(調査商品数上位10種) 調査商品数・表記より少ないの発生割合

(4) 商品分類別集計

調査商品の商品分類をみると「食肉」が最も多く、全体の52.6%を占める。

商品分類別の各条件の発生割合をみると、「表記より多い」は「青果類」が、「表記と同じ」は「食肉類」が、「表記より少ない」は「魚介類」が最も高い。

商品分類	調査商品		表記より多い		表記と同じ		表記より少ない	
	商品数 (点)	全体の 割合(%)	商品数 (点)	割合 (%)	商品数 (点)	割合 (%)	商品数 (点)	割合 (%)
食肉類	4,466	52.6	1,499	33.6	1,384	31.0	1,583	35.4
魚介類	1,668	19.7	497	29.8	475	28.5	696	41.7
青果類	1,010	11.9	521	51.6	253	25.0	236	23.4
惣菜類	1,140	13.4	410	36.0	337	29.6	393	34.5
その他	204	2.4	105	51.5	55	27.0	44	21.6
合計	8,488	—	3,032	35.7	2,504	29.5	2,952	34.8

表4 商品分類別 集計一覧表

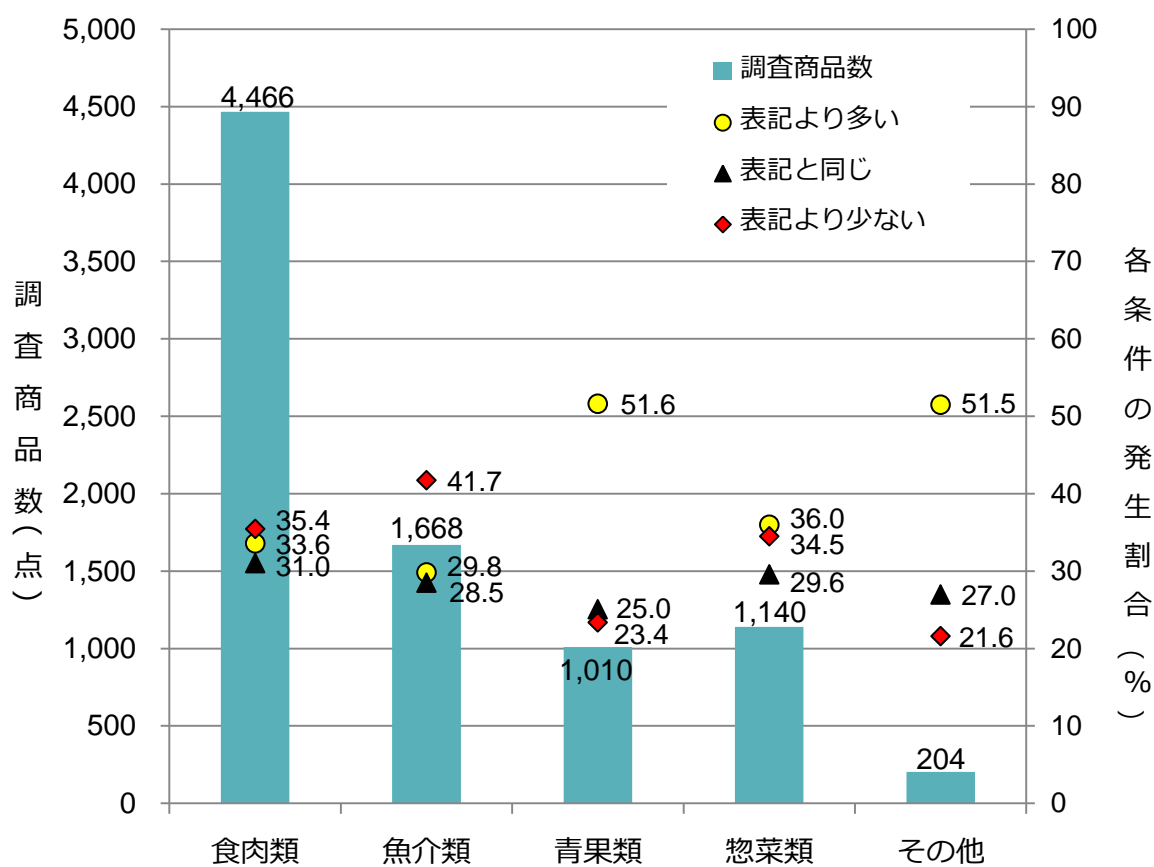


図4 商品分類別 調査商品数・各条件の発生割合

(5) 自店詰め商品と他店詰め商品の比較

本年度は、調査商品を下記の2つに分類し、商品数と風袋種類別の比較を試みた。

自店詰め商品	販売店舗内で計量されて詰められた商品
他店詰め商品	販売店舗以外の食品製造所等で計量されて詰められた商品

① 商品数の比較

有効な調査データ 8,488 点の内、自店詰め商品は 6,476 点、他店詰め商品は 2,012 点であった。自店詰めの商品が多いのは、調査員に対して自店詰め商品を優先して調査するよう依頼しているためである。

自店詰め商品と比べて、他店詰め商品は「表記より少ない」の発生割合が約 12 ポイント低い。これは、販売店舗では 1 台のはかりで様々な商品を計量するのに対し、食品製造所等では 1 台のはかりで一定の商品を計量するため、計量ミスが少ないと考えられる。また、食品製造所等から販売店舗までの輸送の間に乾燥で減量する量を考慮し、多めに商品を入れている可能性も考えられる。

自店詰め商品の方が「表記より少ない」の発生率が高いため、次年度も自店詰め商品を優先して調査を行うこととしたい。

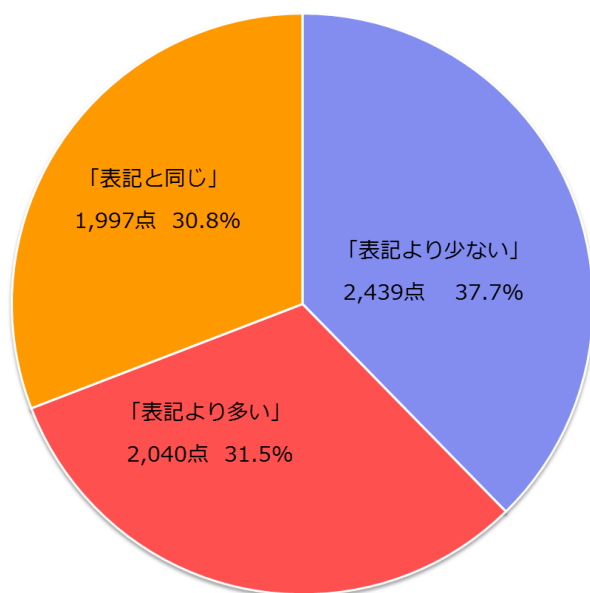


図 1 - 1 自店詰め商品における各条件の有効データ数・発生割合

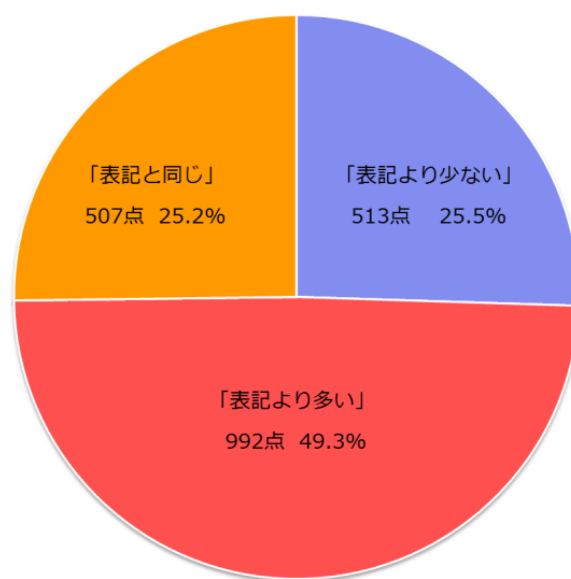


図 1 - 2 他店詰め商品における各条件の有効データ数・発生割合

② 風袋種類別の比較

調査商品数上位 10 種の風袋種類は次のとおり。

自店詰め商品、他店詰め商品ともに風袋種類は同じ様な構成と割合である。

〔全商品 (8,488 点)〕				〔自店詰め商品 (6,476 点)〕				〔自店詰め以外の商品 (2,012 点)〕			
風袋種類		調査商品		風袋種類		調査商品		風袋種類		調査商品	
		商品数 (点)	全体の 割合(%)			商品数 (点)	全体の 割合(%)			商品数 (点)	全体の 割合(%)
1	トレイ、ラップ	4,474	52.7	1	トレイ、ラップ	3,385	52.3	1	トレイ、ラップ	1,089	54.1
2	トレイ、ラップ、吸水シート等	1,248	14.7	2	トレイ、ラップ、吸水シート等	857	13.2	2	トレイ、ラップ、吸水シート等	391	19.4
3	ふた付トレイ	940	11.1	3	ふた付トレイ	757	11.7	3	ふた付トレイ	183	9.1
4	袋	782	9.2	4	袋	612	9.5	4	袋	170	8.4
5	ラップ	253	3.0	5	ラップ	238	3.7	5	その他	31	1.5
6	トレイ、ラップ、添え物	148	1.7	6	トレイ、ラップ、添え物	135	2.1	6	トレイ、ラップ、吸水シート等、添え物	18	0.9
7	トレイ、ラップ、吸水シート等、添え物	145	1.7	7	トレイ、ラップ、吸水シート等、添え物	127	2.0	7	トレイ、袋	16	0.8
8	ふた付トレイ、吸水シート等	118	1.4	8	ふた付トレイ、吸水シート等	105	1.6	8	ラップ	15	0.7
9	その他	69	0.8	9	ふた付トレイ、ラップ	55	0.8	9	袋、吸水シート等	15	0.7
10	ふた付トレイ、ラップ	67	0.8	10	ふた付トレイ、添え物	40	0.6	10	トレイ、ラップ、添え物	13	0.6

表 3 - 1 風袋種類別(調査商品数上位 10 種) 集計一覧表

調査商品数上位 10 種の風袋種類における「表記より少ない」の発生割合は次のとおり。

自店詰め商品、他店詰め商品ともに「吸収シート等」が含まれるものは「表記より少ない」の発生割合が高い。これは、販売側の計量ミス以外に、調査時に吸収シートの乾燥が不十分で吸収シートの重さを過大に計量した可能性が考えられる。

このため、次年度は吸収シートの乾燥に注意して調査を行うよう促していきたい。

風袋種類	商品数 (点)	〔全商品〕		商品数 (点)	〔自店詰め商品〕		商品数 (点)	〔自店詰め以外の商品〕		
		商品数 (点)	割合 (%)		商品数 (点)	割合 (%)		商品数 (点)	割合 (%)	
										表記より少ない 該当数 (点)
1	トレイ、ラップ、吸水シート等、添え物	145	92	63.4	127	83	65.4	18	9	50.0
2	トレイ、ラップ、吸水シート等	1,248	676	54.2	857	505	58.9	391	171	43.7
3	ふた付トレイ、吸水シート等	118	60	50.8	105	55	52.4	13	5	38.5
4	ふた付トレイ、ラップ	67	29	43.3	55	27	49.1	12	2	16.7
5	トレイ、ラップ、添え物	148	63	42.6	135	60	44.4	13	3	23.1
6	その他	69	24	34.8	38	12	31.6	31	12	38.7
7	トレイ、ラップ	4,474	1,440	32.2	3,385	1,181	34.9	1,089	259	23.8
8	ふた付トレイ	940	273	29.0	757	247	32.6	183	26	14.2
9	袋	782	177	22.6	612	167	27.3	170	10	5.9
10	ラップ	253	46	18.2	238	44	18.5	15	2	13.3

表 3 - 2 風袋種類別(調査商品数上位 10 種) 表記より少ない発生割合等一覧表

3 まとめ

全6回の調査を通して、食料品8,488点の調査データ（計量結果及び商品情報）が得られた。そのうち、「表記より少ない」と報告された商品は全体の3分の1強あった。

得られた調査データをもとに、調査・指導が必要と判断された事業所に対しては立入検査等を行っていく。平成31年2月末時点で、本調査データを参考に9事業所へ立入検査を実施しており、そのうち4事業所において計量法違反となる不適正商品が確認された。不適正商品については、店頭に並んだ同一名の商品を含めて再計量を指示すると共に改善指導を行った。

また、最終回（第6回）の調査時に調査員に対して行ったアンケートでは、「食品の内容量について関心が高まった」、「計量全般について関心が高まった」との回答が多数あった。調査員の方には、本調査を通して計量に関する認識をより一層深めてもらえたのではないかと考える。

以上のように、計量調査は「計量の適正化」及び「計量に対する認識の向上」に繋がるため、次年度以降も継続して実施していきたい。また、自店詰め商品と他店詰め商品の比較から調査時の注意点等が判明したため、次年度以降も同様な比較を行っていきたいと考える。